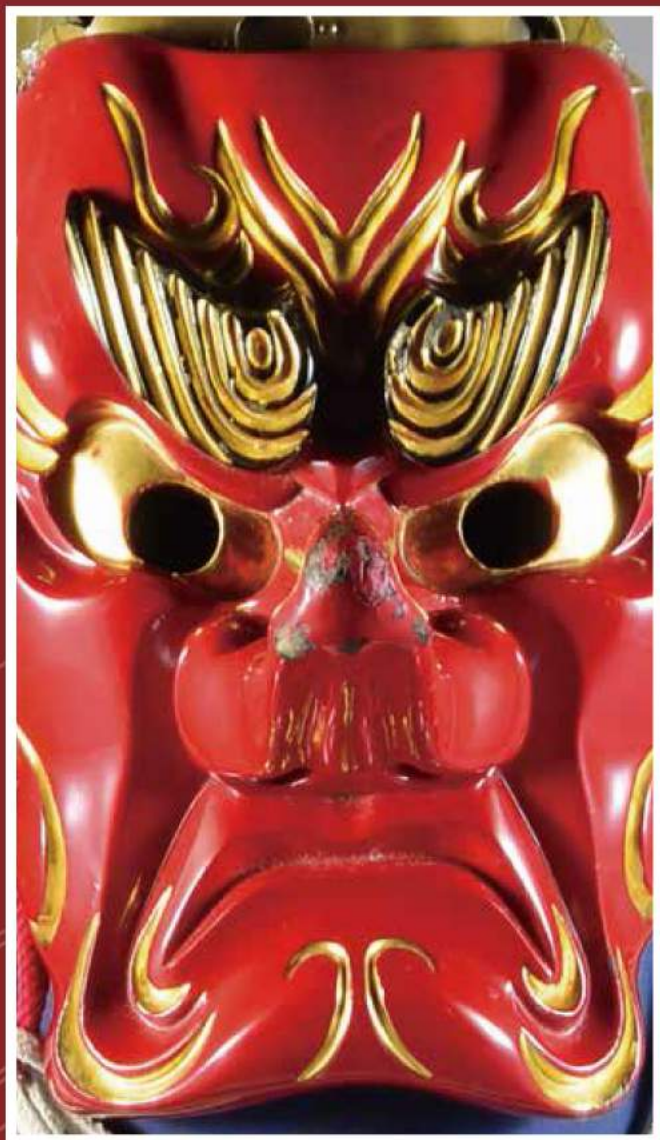




企画展 ―能登・羽咋の天狗を考える―

THE TENGU

入館
無料

令和2年2月1日(土)～3月1日(日) 会期中無休
9:00～17:00 (入館16:30まで)
羽咋市歴史民俗資料館 2階ロビー

シシトーク 【先着50名・申込不要】

特別
講座

『能登の天狗たち』 ～羽咋の獅子舞を考える～

令和2年2月11日(火/祝日) 13:30～14:30 羽咋市歴史民俗資料館 研修室



はくい獅子舞
保存活性化
実行委員会

【主催】はくい獅子舞保存活性化実行委員会

【協力】羽咋市歴史民俗資料館

【お問合せ】0767-22-5998 (羽咋市歴史民俗資料館)

シシト一【先着50名・申込不要】「獅子舞博士」こと諏訪雄士 × 学芸員 中野知幸

特別講座 『能登の天狗たち』 ～羽咋の獅子舞を考える～

日時：令和2年2月11日（火/祝日）13:30～14:30（無料）

場所：羽咋市歴史民俗資料館 研修室

能登には、さまざまな「天狗」がいます。天狗は、獅子舞をにぎやかに彩る、祭礼には欠かせない存在です。羽咋の獅子舞では、在地の「能登獅子型」、氷見市から伝わった「越中獅子型」の天狗があり、烏帽子の形状、天狗面の表情、装束のデザインなど、多彩で地域性があります。今年は「天狗」を題材に、能登・羽咋の獅子舞文化をトークします。



ミスター獅子ペディアこと
諏訪雄士氏

シシシアター（獅子シアター）

原寸大で観られるかも？

今年も映像コーナーは、大型スクリーンで市内各町会の獅子舞ダイジェストビデオを上映します。大迫力の獅子舞映像で、目の前で踊っているような獅子舞の魅力を体感してください。

お見逃しなく！

特別展示：七尾市 中島町から お熊甲祭の猿田彦

くまかぶと

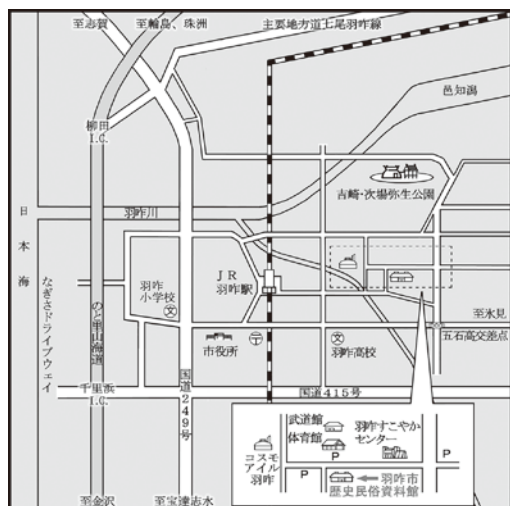
さる た ひ こ



photo:Toyokazu Hiraki

能登の天狗を語るとき、欠かせないのが「猿田彦」です。七尾市中島町の久麻加夫都阿良加志比古神社の秋季祭礼「お熊甲祭」では、天狗の面をつけた猿田彦を先頭に、深紅の大杵旗と神輿の渡御が行われます。猿田彦は、独特の鉦と太鼓のリズムに合わせた動きで神輿を先導し、人々を楽しませます。その装束は、能登の獅子舞の天狗と共通性があり、能登の仮面芸能・獅子舞文化を考えるうえで重要です。

お熊甲祭の「猿田彦」と「獅子舞の天狗」を見くらべて、「ザ・天狗マニア」になってほしいと思います。



羽咋市歴史民俗資料館

はくい獅子舞保存活性化実行委員会

URL <http://hakui-shishimai.com/>

FB <https://www.facebook.com/hakuishishimai/>

羽咋市歴史民俗資料館

〒925-0027

羽咋市鶴多町鶴多田38番1

TEL 0767 - 22 - 5998

<https://www.city.hakui.lg.jp/rekimin/>